

# ⑥ わり算の筆算(2)

4年	組	番
名前		

① 計算をしましょう。 <各5点>

- ①  $90 \div 30 =$
- ②  $240 \div 60 =$
- ③  $70 \div 20 =$   あまり
- ④  $350 \div 80 =$   あまり
- ⑤  $28000 \div 400 =$
- ⑥  $3500 \div 600 =$   あまり

② 計算をしましょう。 <各5点>

- ①  $21 \overline{)68}$       ②  $32 \overline{)91}$
- ③  $13 \overline{)79}$       ④  $47 \overline{)380}$
- ⑤  $29 \overline{)157}$     ⑥  $14 \overline{)588}$
- ⑦  $25 \overline{)746}$     ⑧  $236 \overline{)967}$

③ 筆算でしましょう。また、けん算も  
 しましょう。 <各5点>

①  $489 \div 32$

けん算

②  $798 \div 243$

けん算

④  $24 \div 8$  と答えが同じになるわり算は  
 どれですか。全部選んで、記号で  
 答えましょう。 <10点>

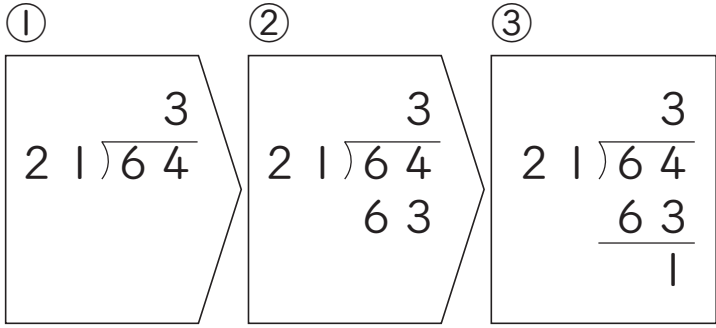
- ア  $240 \div 8$
  - イ  $240 \div 80$
  - ウ  $48 \div 8$
  - エ  $12 \div 3$
  - オ  $48 \div 16$

# ⑥ わり算の筆算(2)

4年	組	番
名前		

① かおりさんは、 $64 \div 21$ の筆算のしかたを説明しています。

□にあてはまる数やことばを書きましょう。



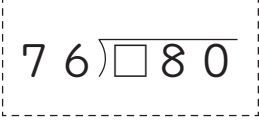
① 21を□とみて、 $64 \div \square$ で商の見当をつけると、商は3で、3を□の位の位にたてる。

② 21と3の積□を64の下に書く。

③ 64から63をひいて、あまりは□になる。

④ 答えは□あまり□です。

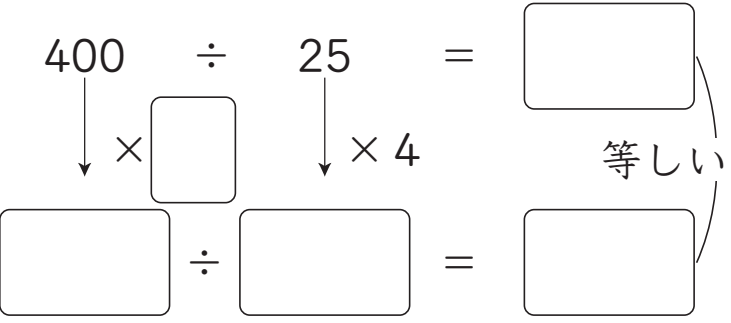
② 右のわり算で、商が十の位からたつのは、□にどんな数字をあてはめたときですか。あてはまる数字を全部書きましょう。



③ ゆみさんは、 $400 \div 25$ を次のようにくふうして計算しました。ゆみさんの考えで計算しましょう。

〈ゆみさんの考え〉

$25 \times 4 = 100$ になるから、わり算では、わられる数とわる数に同じ数をかけても商は変わらないというせいしつを使って…。



「わり算の筆算(2)」の学習をふりかえってみましょう。

● あなたにあてはまる記号を( )に書きましょう。

- ◎ とてもよくできた。
- できた。
- △ あまりできなかった。

- ① 進んで学習できたか。( )
- ② いろいろなやり方でちょうせんできたか。( )
- ③ 考え方のよいところをたくさん見つけられたか。( )